

アジア向けの輸出が伸び~てる

プロセスチーズの輸出



- 神戸港 数量・金額ともに 28 年連続全国シェア 1 位！
- 2024 年は神戸港及び全国で数量・金額ともに過去最高！

1. はじめに

寒さが本格化し、温かい料理が恋しくなる季節です。中でも、チーズを使った料理は、とろける食感と濃厚な味わいで、冬の食卓を豊かに彩ります。チーズフォンデュやグラタン、チーズインハンバーグなど、とろけるチーズが具材と絡み合い、深い旨みを引き出します。

チーズにはさまざまな種類がありますが、「プロセスチーズ」はその中でも特に身近な存在です。これは、ナチュラルチーズを加熱・溶解し、乳化剤などを加えて再び固めた加工チーズのことで、日本でも広く親しまれています。スライスチーズやスティック、キャンディータイプのチーズなど、売り場には多彩な種類が並び、手軽に楽しめるのが魅力です。学校給食で食べた思い出がある方も多いのではないのでしょうか。

プロセスチーズは、加熱処理によって熟成が止まるため、風味が安定し、長期保存に向いています。加えて、たんぱく質やカルシウムを豊富に含み、個包装タイプも多いため、持ち運びやすく、忙しい毎日の食生活に便利な食品です。

近年、日本からのプロセスチーズ輸出は、味や形状の豊富なバリエーションが評価され、急速に拡大しています。2024 年には神戸港の輸出数量・金額が過去最高を記録し、全国でも同様に最高値を更新しました。本特集では、海外、特にアジアで高い人気を誇る日本のプロセスチーズについて取り上げます。



- ・本資料でいう「プロセスチーズ」は、輸出統計品目表 0406.30 の「プロセスチーズ(おろしチーズ及び粉チーズを除く)」を集計したものです。
- ・本資料は統計として比較可能な 1988 年以降のデータを基礎としています。
- ・本資料における 2024 年以前の数値は確定値、2025 年の数値は確報値です。
- ・金額は百万円単位で四捨五入実施。

2. 貿易動向

(1) 輸出実績推移

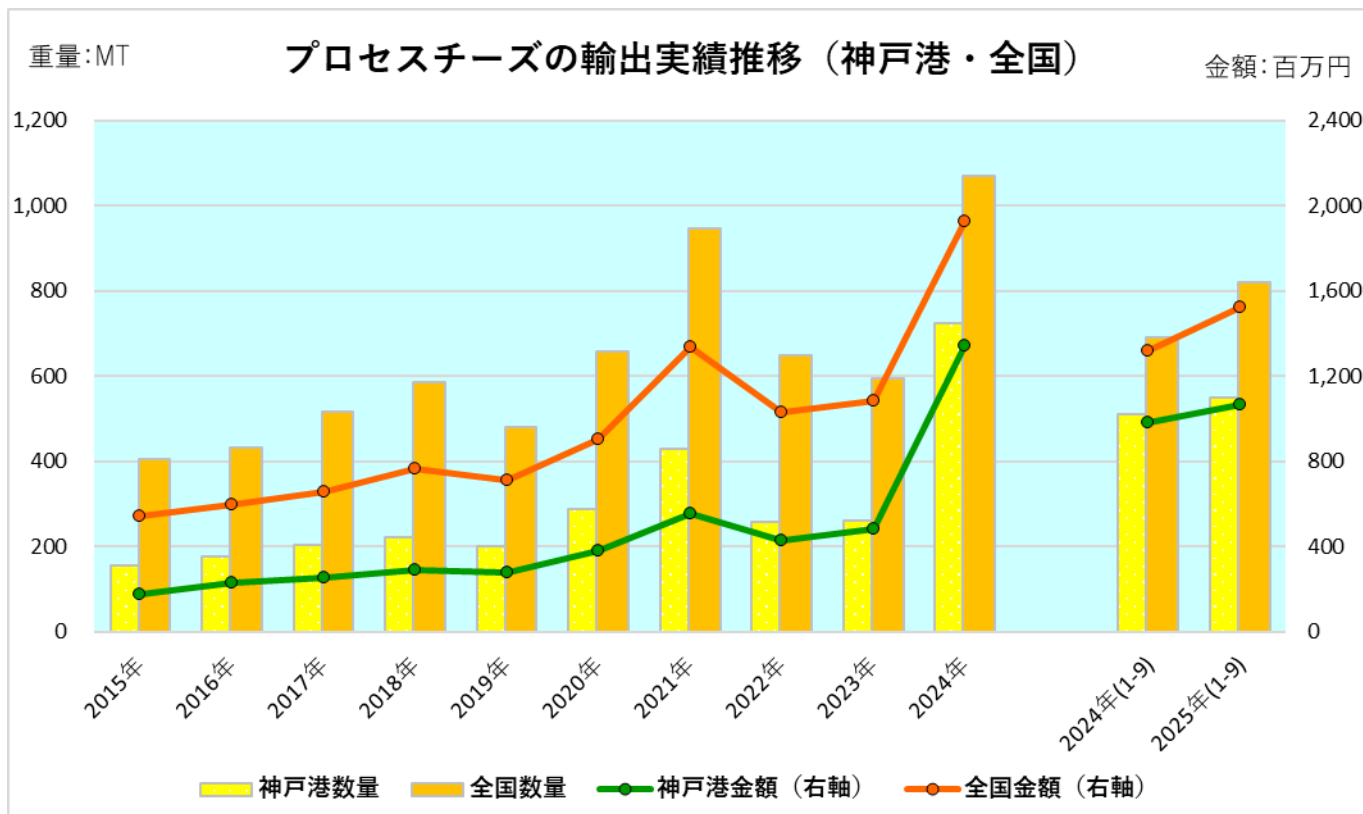
・2024 年は過去最高！ 今年も好調！

2024 年のプロセスチーズの輸出は

〔神戸港〕 数量 725 トン、金額 13 億 4,100 万円

〔全 国〕 数量 1,069 トン、金額 19 億 2,600 万円

となり、神戸港及び全国の輸出数量・金額は過去最高を記録しました。



過去 10 年間の輸出実績を見ると、神戸港では 2015 年から 2024 年にかけて数量が 4.6 倍、金額が 7.7 倍と大きく伸びています。全国でも数量は 2.6 倍、金額は 3.5 倍に増加しました。さらに 2025 年も、過去最高だった前年を上回るペースで推移しています。

業界関係者によると、海外での販売促進や PR 活動の効果により、日本のプロセスチーズの認知度は徐々に高まっているとのこと。現地の SNS で商品が拡散され、売り上げが伸びた事例も報告されています。

近年、東南アジアでは経済成長に伴う中間層の拡大や都市化、日本食人気の高まりを背景に、プロセスチーズの需要が急速に増加しています。利便性や保存性の高さに加え、健康志向の広がりも追い風となり、家庭での利用が拡大しつつあるようです。こうした要因により、売上は前年を上回るペースで推移しています。

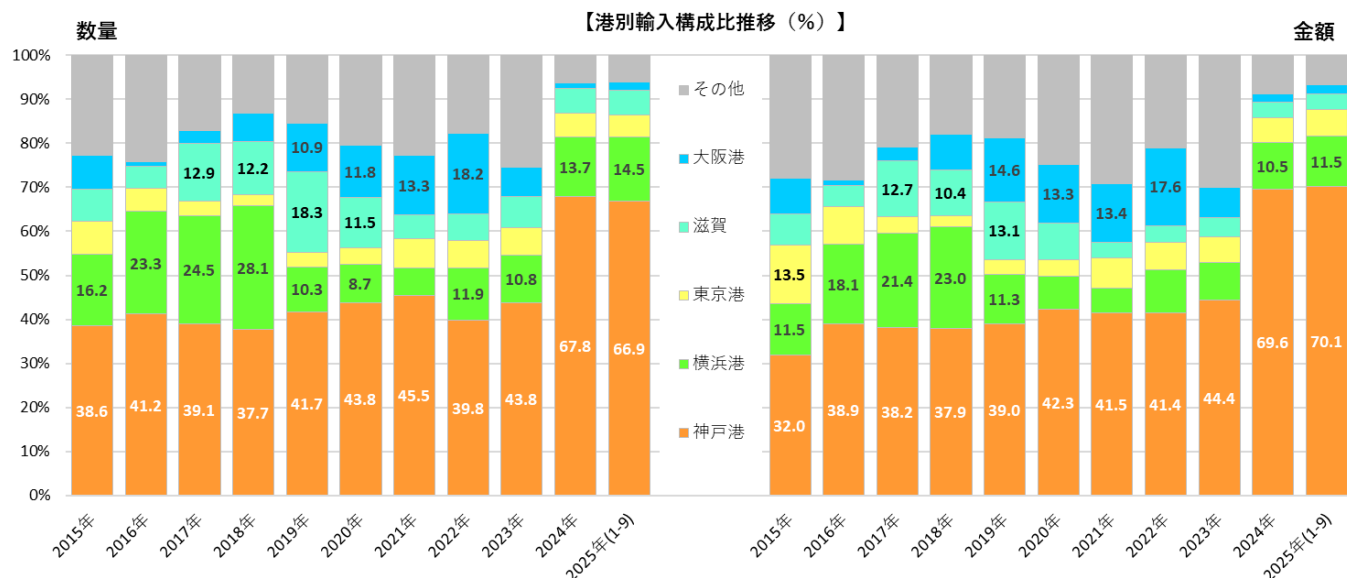
一方、2022 年から 2023 年にかけて輸出量は減少しています。業界では、この時期に行われた価格改定が、消費の減少に影響したとの見方もあるようです。



(2) 港別輸出実績

・数量、金額ともに 28 年連続シェア 1 位！

2024 年の全国における神戸港の輸出シェアは、数量が 67.8%、金額が 69.6%を占め、全国 1 位となっています。神戸港の数量及び金額は、1997 年以降 28 年連続で全国 1 位となっています。

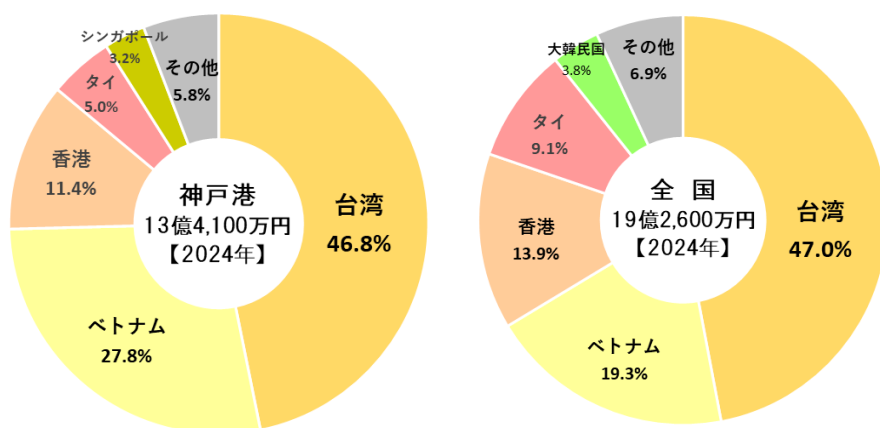


神戸港のシェアが高いのは、周辺に製造工場が多いことに加え、輸出に積極的な製造会社や食品商社の拠点が関西に集中していることが要因となっているようです。船便や倉庫設備が整った神戸港は、こうした企業にとって利用しやすく、貨物が集まりやすい環境となっています。

(3) 国・地域別輸出実績

・神戸港、全国ともにアジア向けが 98%を超える

2024 年は、神戸港からは台湾、ベトナム、香港ほか計 10 カ国・地域へ、全国からは、台湾、ベトナム、香港ほか計 15 カ国・地域向けに輸出がありました。神戸港・全国ともにアジア向けが 98%以上を占めています。アジア以外では、アメリカやカナダへの輸出も行われています。



輸出された商品は現地の小売店やスーパーマーケットで販売され、購入層は日本同様、女性や子育て世帯が多いとのこと。カルシウムやたんぱく質を手軽に補える食品として支持されるほか、日本のプロセスチーズは形状や味のバリエーションが豊富で、パッケージの美しいデザインや色彩、健康志向への対応など、消費者ニーズに寄り添った細やかな工夫が他国製品にない強みとなっています。

一部の輸出先では、日本製品の高品質や安全性が評価され、商品のパッケージに日本語を残すケースもあります。さらに、現地の嗜好に合わせた商品開発が進められ、日本にはない味の商品も販売されているとのこと。

3. おわりに

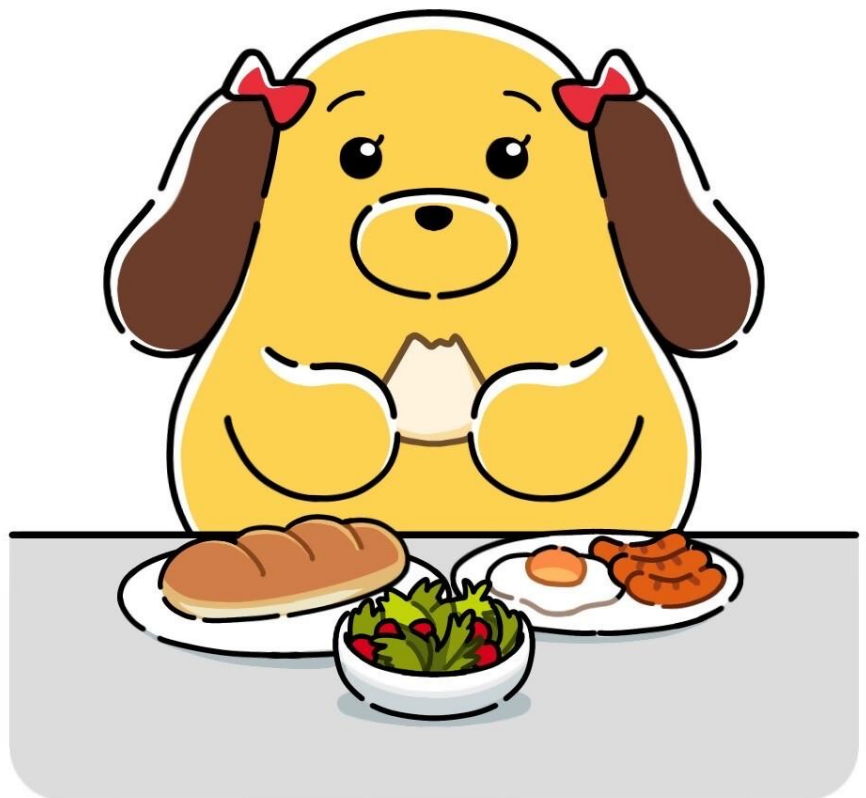
日本のプロセスチーズは、独自の製造技術と高度な品質管理に支えられ、海外市場での存在感を高めています。なめらかな食感や安定した品質、保存性や調理のしやすさといった特性が、多様な食文化に適合しやすく、特にアジアを中心に需要が拡大しています。

こうした海外需要の増加を受け、現地での製造工場建設計画も進んでいます。現地製造が増えた場合、一時的に日本からの輸出が減少する可能性はありますが、日本のプロセスチーズが浸透している国はまだ限られており、成長余地は大きいと考えられているようです。

今後は、東アジアや東南アジアの既存市場の底上げに加え、新たな国や地域の開拓を進めることで、輸出はさらに増加すると見込まれています。

近年、東南アジアでは食文化の広がりに伴い製品のバラエティ化が進み、店頭にはさまざまな国のチーズが並ぶようになってきているそうです。こうした状況により、価格競争や差別化戦略の重要性が一層高まっており、日本製プロセスチーズの輸出においても付加価値の訴求やブランド力強化が不可欠となっています。

今後の日本製プロセスチーズの輸出の伸びに期待したいと思います。



○本資料を転載するときは、神戸税関の資料に基づく旨を注記してください。

○本資料に関しては、以下にお問い合わせください。

神戸税関調査部調査統計課 TEL 078-333-3065

神戸税関ホームページ <https://www.customs.go.jp/kobe/>



税関イメージキャラクター
カスタム君



神戸税関イメージキャラクター
カスタムちゃん

プロセスチーズの輸出数値表＜輸出統計品目番号 0406.30＞

◆輸出実績推移

年	全国				神戸港					
	数量（MT）		金額（百万円）		数量（MT）			金額（百万円）		
		前年比		前年比		前年比	全国比		前年比	全国比
1988年	5	—	6	—	1	—	14.1%	1	—	15.9%
1989年	20	4.1倍	22	3.5倍	2	2.5倍	8.4%	2	2.3倍	10.3%
1990年	32	159.0%	26	119.4%	3	168.6%	8.9%	5	2.3倍	20.0%
1991年	17	53.3%	17	66.7%	0	7.2%	1.2%	0	7.3%	2.2%
1992年	37	2.2倍	35	2.0倍	—	全減	—	—	全減	—
1993年	43	116.8%	33	94.1%	0	全増	0.7%	1	全増	1.6%
1994年	23	53.8%	24	73.0%	—	全減	—	—	全減	—
1995年	23	100.7%	24	99.3%	7	全増	28.0%	6	全増	25.0%
1996年	33	139.9%	30	124.7%	6	86.8%	17.4%	7	110.0%	22.1%
1997年	33	100.6%	34	114.2%	17	3.0倍	52.7%	15	2.3倍	44.5%
1998年	79	2.4倍	82	2.4倍	52	3.0倍	65.5%	48	3.2倍	58.8%
1999年	123	154.7%	104	126.9%	50	96.1%	40.7%	47	97.0%	44.9%
2000年	154	125.8%	142	136.9%	79	158.0%	51.1%	67	143.7%	47.2%
2001年	101	65.6%	96	68.0%	78	99.3%	77.3%	70	104.0%	72.2%
2002年	114	112.3%	98	101.9%	100	128.1%	88.2%	84	121.0%	85.7%
2003年	210	185.0%	175	177.9%	180	179.2%	85.4%	146	173.7%	83.7%
2004年	190	90.4%	168	96.0%	116	64.3%	60.8%	100	68.4%	59.6%
2005年	243	127.8%	211	126.0%	141	122.3%	58.1%	123	123.2%	58.3%
2006年	328	134.9%	281	133.1%	174	123.3%	53.1%	145	118.0%	51.7%
2007年	386	117.6%	343	121.9%	149	85.4%	38.6%	134	92.0%	39.0%
2008年	223	57.8%	260	75.7%	118	79.0%	52.7%	129	96.2%	49.6%
2009年	193	86.5%	232	89.4%	131	111.2%	67.8%	152	118.4%	65.6%
2010年	195	100.9%	208	89.7%	115	87.6%	58.8%	134	88.1%	64.4%
2011年	181	92.9%	213	102.1%	143	124.9%	79.1%	159	118.1%	74.6%
2012年	175	96.9%	220	103.4%	112	78.4%	63.9%	134	84.3%	60.8%
2013年	284	161.8%	366	166.5%	153	136.4%	53.9%	181	135.7%	49.5%
2014年	314	110.7%	442	120.8%	157	103.0%	50.1%	200	110.3%	45.2%
2015年	406	129.2%	545	123.2%	157	99.5%	38.6%	174	87.0%	32.0%
2016年	432	106.5%	594	109.1%	178	113.6%	41.2%	231	132.8%	38.9%
2017年	517	119.8%	658	110.8%	202	113.6%	39.1%	251	108.7%	38.2%
2018年	586	113.2%	763	115.9%	221	109.3%	37.7%	289	115.3%	37.9%
2019年	479	81.8%	708	92.8%	200	90.4%	41.7%	276	95.5%	39.0%
2020年	657	137.3%	905	127.8%	288	144.1%	43.8%	383	138.5%	42.3%
2021年	946	143.9%	1,334	147.5%	430	149.5%	45.5%	554	144.7%	41.5%
2022年	649	68.6%	1,030	77.2%	259	60.1%	39.8%	427	77.0%	41.4%
2023年	594	91.5%	1,082	105.1%	260	100.7%	43.8%	480	112.6%	44.4%
2024年	1,069	179.9%	1,926	178.0%	725	2.8倍	67.8%	1,341	2.8倍	69.6%
2025年(1～9月)	821	118.8%	1,524	115.7%	549	107.9%	66.9%	1,068	108.7%	70.1%

※前年比における「全増」は前年に実績がなく、当年に実績があったもの、「全減」は前年に実績があり、当年に実績がなかったもの。

◆港別輸出実績（数量）													（数量：MT）
年	全国	神戸港		横浜港		東京港		滋賀		大阪港		その他	
			全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比
2015年	406	157	38.6%	66	16.2%	31	7.6%	29	7.2%	31	7.6%	93	22.8%
2016年	432	178	41.2%	101	23.3%	23	5.2%	22	5.0%	5	1.1%	104	24.2%
2017年	517	202	39.1%	127	24.5%	18	3.4%	67	12.9%	15	2.9%	89	17.2%
2018年	586	221	37.7%	164	28.1%	14	2.5%	71	12.2%	38	6.4%	77	13.1%
2019年	479	200	41.7%	49	10.3%	16	3.3%	88	18.3%	52	10.9%	74	15.5%
2020年	657	288	43.8%	57	8.7%	25	3.8%	76	11.5%	77	11.8%	135	20.5%
2021年	946	430	45.5%	58	6.1%	64	6.7%	52	5.5%	126	13.3%	216	22.8%
2022年	649	259	39.8%	77	11.9%	41	6.2%	39	6.0%	118	18.2%	115	17.8%
2023年	594	260	43.8%	64	10.8%	37	6.2%	42	7.1%	40	6.7%	151	25.4%
2024年	1,069	725	67.8%	146	13.7%	56	5.3%	60	5.6%	14	1.3%	68	6.3%
2025年(1～9月)	821	549	66.9%	119	14.5%	42	5.1%	46	5.5%	16	1.9%	50	6.1%

◆港別輸出実績（金額）													（金額：百万円）
年	全国	神戸港		横浜港		東京港		滋賀		大阪港		その他	
			全国比		全国比		全国比		全国比		全国比		全国比
2015年	545	174	32.0%	63	11.5%	73	13.5%	38	7.0%	44	8.1%	152	27.9%
2016年	594	231	38.9%	107	18.1%	51	8.6%	28	4.8%	8	1.4%	168	28.3%
2017年	658	251	38.2%	141	21.4%	24	3.6%	84	12.7%	21	3.2%	137	20.9%
2018年	763	289	37.9%	176	23.0%	19	2.5%	79	10.4%	63	8.3%	136	17.9%
2019年	708	276	39.0%	80	11.3%	23	3.3%	92	13.1%	103	14.6%	133	18.8%
2020年	905	383	42.3%	68	7.5%	34	3.7%	75	8.3%	120	13.3%	225	24.9%
2021年	1,334	554	41.5%	75	5.6%	92	6.9%	46	3.4%	179	13.4%	389	29.1%
2022年	1,030	427	41.4%	101	9.8%	65	6.3%	38	3.7%	181	17.6%	218	21.1%
2023年	1,082	480	44.4%	91	8.4%	65	6.0%	46	4.3%	74	6.8%	326	30.1%
2024年	1,926	1,341	69.6%	202	10.5%	110	5.7%	69	3.6%	36	1.9%	169	8.8%
2025年(1～9月)	1,524	1,068	70.1%	175	11.5%	91	6.0%	54	3.5%	33	2.2%	102	6.7%

◆国・地域別実績（全国金額）													（金額：百万円）
年	全世界	台湾		ベトナム		香港		タイ		大韓民国		その他	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
2015年	545	261	48.0%	3	0.6%	230	42.2%	36	6.6%	—	—	14	2.6%
2016年	594	285	48.0%	21	3.6%	215	36.3%	52	8.8%	1	0.1%	19	3.3%
2017年	658	283	43.0%	43	6.5%	193	29.4%	80	12.2%	11	1.6%	48	7.3%
2018年	763	296	38.8%	36	4.7%	184	24.1%	143	18.8%	24	3.1%	80	10.6%
2019年	708	185	26.2%	43	6.0%	226	31.9%	115	16.2%	32	4.5%	108	15.2%
2020年	905	412	45.5%	20	2.2%	222	24.6%	135	14.9%	0	0.1%	116	12.8%
2021年	1,334	843	63.2%	26	2.0%	185	13.9%	176	13.2%	—	—	103	7.7%
2022年	1,030	642	62.4%	52	5.1%	199	19.3%	48	4.7%	7	0.7%	81	7.9%
2023年	1,082	675	62.4%	47	4.3%	185	17.1%	56	5.2%	31	2.8%	88	8.1%
2024年	1,926	906	47.0%	373	19.3%	267	13.9%	174	9.1%	73	3.8%	133	6.9%
2025年(1～9月)	1,524	698	45.8%	321	21.0%	202	13.3%	148	9.7%	53	3.5%	103	6.7%

◆国・地域別実績（神戸港金額）													（金額：百万円）
年	全世界	台湾		ベトナム		香港		タイ		シンガポール		その他	
			構成比		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
2015年	174	142	81.8%	—	—	29	16.7%	1	0.3%	1	0.8%	1	0.4%
2016年	231	161	69.6%	1	0.3%	61	26.2%	—	—	3	1.3%	6	2.5%
2017年	251	156	62.1%	2	0.6%	76	30.3%	11	4.4%	5	2.1%	1	0.5%
2018年	289	137	47.4%	—	—	87	29.9%	29	10.1%	33	11.6%	3	1.0%
2019年	276	26	9.5%	4	1.3%	114	41.4%	76	27.7%	34	12.2%	22	7.9%
2020年	383	134	34.9%	1	0.2%	99	25.9%	94	24.6%	44	11.5%	11	3.0%
2021年	554	256	46.2%	24	4.4%	81	14.7%	129	23.3%	44	7.9%	20	3.5%
2022年	427	232	54.5%	52	12.1%	91	21.4%	8	1.9%	28	6.5%	15	3.6%
2023年	480	300	62.4%	45	9.3%	69	14.3%	17	3.5%	19	3.9%	32	6.6%
2024年	1,341	628	46.8%	373	27.8%	153	11.4%	67	5.0%	43	3.2%	78	5.8%
2025年(1～9月)	1,068	470	44.0%	315	29.5%	122	11.5%	58	5.4%	38	3.5%	65	6.1%